

良元コミュニティ

まちづくり計画書

平成 17 年 7 月

良元コミュニティまちづくりプラン

- ☆ 世代を越えてつくろう 住み良いまち「良元」
- ☆ 人に優しく 自然に優しいまち「良元」
- ☆ 地域でふれあう いつも笑顔のあるまちに
- ☆ みんなでつくろう 安心のまち「りょうげん」

1. はじめに

まちづくりプラン策定委員会設立の経緯

(1) 良元コミュニティの概況

良元コミュニティは市の南西部に位置し、住宅商業地域で面積、人口、年齢構成、地勢、環境は次の通りです。

- ・面積は86.7ha.(全市の0.9%)
- ・人口は10,049人(4.6%)
- ・世帯数は4,316世帯(5.0%)

人口構成は下表の通りです。

年少人口(0～14)	1,338人	13.3%
生産年齢人口(15～64)	6,955人	69.2%
老年人口(65～)	1,756人	17.5%
合計	10,049人	100.0%

(2) 良元コミュニティの課題

- ・総合的課題

当地区は前項の通り面積に比して人口が多く、商業住宅地域です。

阪急「小林駅」を中心に発展してきた経緯の中で、駅前環境の面整備が遅れ狭隘な道路や駐車スペースの欠如、等地域発展のためには先ず駅前の整備を望む声が多いことを念頭におく必要があります。

この課題は地域のみでは解決できない側面があることも承知しており今後長期に亘る取り組みが望まれます。

この他、旧県道、宝塚中野線、宝塚池田線では今後の整備計画と交通安全・ユニバーサルデザインの検討など、私達の日常生活に深い係わりのある問題に取り組む姿勢も必要になっています。

中野町、小林1丁目、谷口町などに緊急自動車の通行できない道路も数多くみうけられますが、これらも今後の課題になると思われれます。

景観・環境についていえば田園地域であったかつての面影は住宅開発とともに減少し、僅かに残った田圃、畑と阪急今津線西側にひろがる聖心女子学院の学校林によって今津線沿線で唯一の緑深い環境が保たれています。これ以上緑地が減少しないようなてだても考えておかなければならないでしょう。

・安全についての課題

良元コミュニティ内の道路事情には、様々な問題をかかえています。

地域住民が最も利用する阪急「小林」駅周辺の道路は狭隘で、車の利用が難しい状況であります。また駅前駐輪場があっても利用しない住民（必ずしも地域住民だけではありません）も多く、交通混雑の原因

の一つにもなっています。定期的に不法駐輪の撤去を実施していますが、現状では「イタチゴッコ」の感があり自転車利用者のモラル向上を気長に呼びかけながら減少させていかなければならないと考えます。旧県道の歩道は狭い上に段差や傾斜が多く、高齢者や子どもの利用には適していません。高齢者の多くはやむを得ず車道を利用しており、ただでさえ狭い車道の通行を一層不便にしています。

宝塚中野線は商店街でもありますが、片側にある歩道も狭く、旧県道以上に段差や傾斜が強く、人がすれちがえない現状です。歩道と車道にある電柱が通行の妨げになっています。これらの問題を解決する計画を検討する過程で既存のプロジェクトがあり、まちづくり計画との間にギャップが生じ、「まちづくりプラン策定委員会」の進行にブレーキとなりました。（約4ヶ月がこの問題のために遅れを生じました。）

宝塚池田線は現状で工事が停止しており、荒地西山線の工事凍結との関係からも、道路予定地の取り扱いに課題が残っています。

- ・防犯についての課題

地域内の犯罪発生件数は減少していますが、今後「防犯パトロール組織」の各自治会での取り組みをも含めて検討してゆく必要があります。

又、小林交番と各自治会、良元コミュニティとの情報交換などを通じて連携を密にしてゆく必要があります。

- ・福祉についての課題

良元コミュニティ住民の年齢構成は前述のように、老年人口の比率と年少者人口の比率があまり乖離していません。とかく高齢者福祉に偏りがちな配慮とともに児童福祉にも考慮する必要があるでしょう。その他種々の障害のある方への気配りで地域の人たちが皆でふれあえるまちづくりを目指してゆくことも重要な課題といえます。

- ・健康についての課題

私達がいつも健康であるために「スポーツクラブ21」を立ち上げ、良元小学校を拠点に「健康づくり」を地域住民全員で取り組み、高齢者・生徒児童一体になったまちづくりを目指す必要があります。

「良元まつり」・「ふれあい運動会」・「ハイキング」などを計画して地域住民が気軽に参加しながら、心身の健康づくりを目指します。

- ・景観保全についての課題

良元コミュニティの景観の特徴は、阪急今津線沿線で唯一駅周辺に緑が多い点です。これは前述しましたが手入れの行き届いた聖心女子学院の学校林があるからです。良元コミュニティを東側から見ると、近景に学校林・遠景に六甲山系と緑豊かな地域だと錯覚しがちです。

実際には地域の田畑は減少しつつ、街区公園も大小9ヶ所だけです。街区公園の実態調査で指摘された整備と植栽の実施によって、地域住民の利用しやすい空間を作っていくことも大切でしょう。

・環境美化についての課題

良元コミュニティの生活環境は前項の景観保全と密接な関係があります。全体的に見れば緑が多いのですが、道路沿線はゴミの不法投棄があり、街区公園はペットの糞尿が多く決して清潔とは言いがたい状況になっています。これはペットの飼い主のモラル向上に待つしかありませんが、時間をかけて解決してゆく必要があるでしょう。

良元コミュニティの顔としての「小林駅前花壇」のボランティアによる更なる整備を進めると同時に道路沿線の花壇を少しづつでも計画し整備してゆくようにすることにより、地域住民による周辺環境美化の考え方が定着してくるでしょう。

2. 策定委員会概要

(1) 委員名簿

委員長	岩田 貞雄	(小林自治会長)
副委員長	大景 孝一	(良元コミュニティ) …安全防犯小委員会委員長
副委員長	榎谷 正継	(小林商店会会長)
委員	阪本 信夫	(良元コミュニティ)
委員	松本 昇	(中野町双葉自治会会長)
委員	内田 富子	(良元コミュニティ)
委員	寺川 輝邦	(みどり会)
委員	安藤 敏昭	(小林商栄会会長)

- 委員 島崎 (谷口町自治会会長)
- 委員 松本 純一 (良元コミュニティ) …福祉健康小委員会委員長
- 委員 谷口 道子 (良元コミュニティ)
- 委員 岸本 義雄 (良元コミュニティ)
- 委員 稲田 淑子 (良元コミュニティ)
- 委員 仁藤 憲征 (良元コミュニティ) …景観環境小委員会委員長
- 委員 板橋 志津子 (良元コミュニティ)
- 委員 足集利 陽子 (良元コミュニティ)
- 委員 白津 朋子 (良元コミュニティ)

(2) 委員会経過概要

(a) 第1回委員会…16年3月17日

- ・第4次宝塚市総合計画…まちづくり推進課
- ・他地区の「まちづくり計画」について…まちづくり推進課
- ・「良元コミュニティまちづくり計画」について…事務局
- ・各団体の直面している課題

(b) 第2回委員会…4月2日

- ・良元コミュニティの現状と課題…事務局
- ・タウンウォッチング…4班に分かれてのウォッチング

(c) 第3回委員会…4月16日

- ・タウンウォッチングまとめ…事務局

- ・問題提起…防犯灯、道路標識、カーブミラー、中野線のバリアフリー、ペットの飼い方 e t c について問題提起がありました。

(d) 第4回委員会…5月7日

- ・「ふれあいトーク」安全な良元地区にするために

宝塚市交通安全課・まちづくり推進課

街路灯、放置自転車、交通安全（横断歩道、信号機、スクールゾーン e t c)

(e) 第5回委員会…5月22日

- ・「ふれあいトーク」道路計画と今後の見通し

宝塚市道路整備課・宝塚市道路建設課、まちづくり推進課

市全域の道路整備について、南部道路の建設について（荒地西山線、中野線、宝塚池田線）

- ・小委員会の設置とメンバーの設定

具体的な課題の検討と効率的な進行のため今後3小委員会に分かれて「まちづくりプラン」の策定にあたることになりました。

安全・防犯小委員会、福祉・健康小委員会、景観・環境小委員会

(f) 第6回委員会…6月22日

- ・小委員会の報告…各小委員会の進捗状況説明と質疑

- ・全体の大きな課題への対応…小林駅前の面整備、道路問題 e t c

(g) 第7回委員会…7月30日

- ・小委員会報告…各小委員会の進捗状況説明と質疑
- ・中野線の整備について良元コミュニティとは別の既存組織があり、市当局も現在既存組織を窓口にして対策を検討中であることが判明しました。次回は「まちづくり推進課」との意見交換の中で確認することになりました。…結果的にこの問題の対応に時間と労力をとられたため、「まちづくりプラン」の策定の進捗に支障がでたことは事実として認識しておくことも必要でしょう。(地域住民相互に感情的なしこりを残さないためにも。)
- ・「良元コミュニティまちづくりプラン」のキャッチコピーを作成することになり、各小委員会で検討することになりました。

(h) 第8回委員会…9月14日

- ・「まちづくり推進課」との意見交換

小林商店街の道路整備について（既存の組織が推進していた事実）

この他に現在検討している良元コミュニティまちづくり計画に係わる既存の組織が存在するのか、その場合のプライオリティーをどのように考えればよいか、等市役所内での問題解決手順について鋭い指摘がありました。

(i) 第9回委員会…10月9日

- ・小委員会報告…各小委員会の経過説明と質疑

(j) 第10回委員会…11月17日

- ・小委員会報告…各小委員会の経過報告と質疑
- ・キャッチコピーの決定
- ・「まちづくりプラン」ラフスケッチの作成

ラフスケッチをもとに、「まちづくりプラン」を策定してゆきます。

(3) 小委員会経過概要

- ・安全・防犯小委員会
- ・福祉・健康小委員会
- ・景観・環境小委員会

(ア) 委員

委員長 仁藤 憲征

委員 板橋 志津子

委員 松本 貴代美

委員 山田 律子

委員 福田 香代

委員 藤高 一七

委員 足集利 陽子

(イ) ボランティア募集

- ・ボランティア募集ポスターの作成と掲示による募集活動

(ウ) 花づくり講習会…6月19日

- ・講師 県立淡路景観園芸学校 森田年則先生

- ・演 題 「まちづくりと花づくり」
- ・実 習 10種類の種子による花苗づくり
- ・参加者 35人（良元コミュニティ住民）

(a) 第1回小委員会…5月24日

- ・「まちづくりプラン」について
- ・小委員会の進め方について

(b) 第2回小委員会…6月5日

- ・小林駅前花壇の夏苗植栽
- ・ハンギングバスケットの植栽

(c) 第3回小委員会…7月13日

- ・街区公園のチェックシート作成
- ・街区公園ウォッチングの実施（5ヶ所）

谷口公園、谷口第2公園、大成第2公園、中野公園、中野第2公園

(d) 第4回小委員会…7月20日

- ・街区公園ウォッチングの実施（4ヶ所）

小林公園、小林5丁目公園、小林3丁目桜公園、小林4丁目梅公園

(e) 第5回小委員会…7月27日

- ・街区公園ウォッチングの結果集約・まとめ
- ・「まちづくりプラン」ラフスケッチについて

(f) 第6回小委員会…8月31日

- ・コミュニティ花壇の管理について
- ・コミュニティ花壇（春苗）のデザインについて
- ・花壇用花苗にづくり（葉牡丹）

（g）第7回小委員会…9月28日

- ・花苗ポット上げ
- ・春苗の購入について（チューリップ）
- ・コミュニティ花壇の植栽について
- ・コミュニティ花壇のデザインについて

（h）第8回小委員会…10月29日

- ・「花ランドまつり」準備について
- ・「まちづくりプラン」ラフスケッチ打ち合わせ
- ・花壇植栽デザインについて

（i）第9回小委員会…12月3日

- ・チューリップ春化处理について
- ・駅前花壇のデザインについて
- ・駅前花壇の植栽実施

（j）第10回小委員会…12月14日

- ・「まちづくりプラン」ラフスケッチについて
- ・ボランティア募集について
- ・チューリップの植栽（ダブルデッカー仕立て）

(k) 第11回小委員会…1月18日

・「まちづくりプラン」について

(i) 第12回小委員会…2月25日

・「エコ石鹸づくり」講習会

・「まちづくりプラン」の確認

(m) 第13回小委員会…3月28日

・「寄せ植え」講習会

3. まちづくりプラン

(1) 基本目標・方針

前述の4つの「キャッチコピー」をベースに、世代を越えた住み良い良元コミュニティにするために、地域住民・行政がそれぞれの役割分担の中で、プライオリティーを決めながらひとつずつ問題・課題を解決してゆく過程を定めました。そのために課題を短期・中期・長期に分けて分類し取り組んでゆくように考えました。

なお課題解決にあたっては、課題毎に分類して自治会レベルで解決できる課題は各自治会が対応することとして、今回のプランには組み込まないことにしました。

(2) 活動計画一覧

・各小委員会毎にタイムスケジュールを付けて（別添計画参照）

・安全・防犯小委員会

- ・福祉・健康小委員会

- ・景観・環境小委員会

(3) 計画の推進方法

- ・推進主体を明記（別紙計画参照）

4. まとめ

策定委員会で作成した計画を2回（6月20日小林会館、6月25日くらんど人権文化センター）に分けて公聴会を開催して、地域住民の方への周知を図りました。

5. 参考資料

(1) 全体

- ・タウンウォッチング結果集約

- ・「まちづくりプラン策定委員会」議事録

- ・「まちづくりプラン」公聴会議事録

(2) 安全・防犯小委員会

(3) 福祉・健康小委員会

(4) 景観・環境小委員会

- ・景観・環境「まちづくりプラン」

- ・小林駅前花壇整備フォーマット

- ・街区公園チェックシート

- ・街区公園ウォッチング結果集約

- ・ 良元コミュニティ内の圃場面積
- ・ 景観・環境小委員会議事録

以 上